

債務に関する計算書

平成15事業年度において、債務を負担することができる事項と事項毎の限度額は、施設整備に必要な経費として2,369,565,000円、情報収集衛星システム開発等受託に必要な経費 73,904,994,000 円で、合計 76,274,559,000 円である。

これらの限度額に対して債務を負担した金額は、施設整備に必要な経費 2,111,424,000 円、情報収集衛星システム開発等受託に必要な経費 29,561,700,000 円で、合計 31,673,124,000 円である。

平成14事業年度末の債務の残額は、研究開発に必要な経費 79,321,322,529 円（内訳は、人工衛星の総合開発に必要な経費 19,302,214,431 円、宇宙環境利用の総合推進に必要な経費 42,951,089,612 円、宇宙輸送システムの開発に必要な経費 17,068,018,486 円である）、施設整備に必要な経費 2,111,557,150 円、情報収集衛星システム開発等受託に必要な経費 6,935,379,200 円、合計 88,368,258,879 円であり、これに平成15事業年度に債務を負担した 31,673,124,000 円を加えると債務の総額 120,041,382,879 円となり、これに対して平成15事業年度の債務消滅額は、14,592,546,257 円であるから、平成15事業年度末の債務の残額は、105,448,836,622 円である。

事 項	平成14事業年度末 の債務の残額	平成15事業年度 の債務負担額	平成15事業年度 の債務消滅額	平成15事業年度 末の債務の残額	支出を必要とする年度
	円	円	円	円	
【研究費補助金部門】					
研究開発に必要な経費	79,321,322,529	0	9,365,449,557	69,955,872,972	
人工衛星の総合開発に必要な経費	19,302,214,431	0	2,894,032,200	16,408,182,231	平成15, 16, 17 事業年度
宇宙環境利用の総合推進に必要な 経費	42,951,089,612	0	3,359,727,257	39,591,362,355	平成15, 16, 17 事業年度
宇宙輸送システムの開発に必要な 経費	17,068,018,486	0	3,111,690,100	13,956,328,386	平成15, 16, 17 事業年度
【施設整備費補助金部門】					
施設整備に必要な経費	2,111,557,150	2,111,424,000	1,338,431,700	2,884,549,450	平成15, 16 事業年度
【情報収集衛星システム開発等受 託収入部門】					
情報収集衛星システム開発等 受託に必要な経費	6,935,379,200	29,561,700,000	3,888,665,000	32,608,414,200	平成15, 16, 17 事業年度
合 計	88,368,258,879	31,673,124,000	14,592,546,257	105,448,836,622	